

施設No.				※この様式は施設ごとに作成してください。
会社名（屋号）				
フリガナ				
施設名称（店舗名等）				
郵便番号		施設の所在地		
電話番号		営業許可番号		

協力期間①（5月16日～31日）の協力内容について

<従前から酒類又はカラオケ設備の提供を**している**場合>

協力内容（その1）	<input type="checkbox"/>	酒類又はカラオケ設備の提供（利用者による酒類の店内持ち込みを含む）を行わなかった。（休業した場合を含む。）
協力内容（その2）	<input type="checkbox"/>	5:00～20:00を超えないよう時短営業又は休業した。（従前の営業時間が5:00～20:00を超えていない場合は、休業のみ）

（注意）上記にすべてチェックが入る必要があります。

<従前から酒類又はカラオケ設備の提供を**していない**場合>

※従前の営業時間が5:00～20:00を超えていない場合は対象外

営業時間	<input type="checkbox"/>	従前の営業時間は、5:00～20:00を超えている。
協力内容（その1）	<input type="checkbox"/>	5:00～20:00を超えないよう、時短営業又は休業した。

（注意）上記にすべてチェックが入る必要があります。

■該当する日数にチェックを入れてください。選択した日数を別紙1～4に転記してください。

※第1期協力金(対象期間5/3～5/16)を申請している施設については、15日間を選択してください。

協力日数①	<input type="checkbox"/>	16日間（5月16日以降すべての期間において上記の協力した場合）
	<input type="checkbox"/>	15日間（5月17日以降すべての期間において協力した場合）

※以下は岡山市・倉敷市内にある施設のみが対象となります。

※ただし、第1期協力金(対象期間5/3～5/16)を申請している施設については、ご記入不要です。

協力期間②（5月14日・15日）の協力内容について

※従前の営業時間が5:00～20:00を超えていない場合は対象外

営業時間	<input type="checkbox"/>	従前の営業時間は、5:00～20:00を超えている。
協力内容（その1）	<input type="checkbox"/>	5:00～20:00を超えないよう、時短営業又は休業した。
協力内容（その2）	<input type="checkbox"/>	酒類の提供（利用者による酒類の店内持ち込みを含む）を終日行わなかった。（休業した場合や従前から提供していない場合を含む。）
協力内容（その3）	<input type="checkbox"/>	飲食を主として業としている店舗の場合は、カラオケ設備の利用を終日自粛した。（休業した場合や従前から提供していない場合を含む。） ※飲食を主として業としていない店舗はチェック不要（カラオケボックスなど）

（注意）上記にすべてチェックが入る必要があります。ただし、飲食を主として業としていない店舗は「協力内容（その3）」へのチェックは不要です。

■該当する日数にチェックを入れてください。選択した日数を別紙1～4に転記してください。

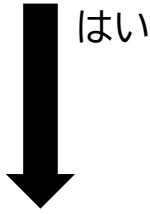
協力日数②	<input type="checkbox"/>	2日間（5月14日・15日ともに上記の協力した場合）
	<input type="checkbox"/>	1日間（5月15日に上記協力した場合）

令和元年又は令和2年の5月の合計売上高を基準に計算

施設No.	施設名称(店舗名等)
-------	------------

5月16日(日)から31日(月)まで

申請する施設の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの5月の売上高(税抜)の合計は310万円(1日あたり10万円)を超えますか?



はい

いいえ

1日あたりの協力金支給額は40,000円です

40,000円 ×	協力日数 ^①	日 =	支給基礎額 ア	円
-----------	-------------------	-----	---------	---

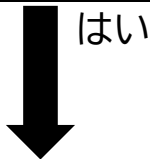
※様式第3号の協力日数を転記してください。
第1期協力金を申請している施設は【15日】です。以下同じ。

支給額の計算が必要です。①に施設ごとの飲食部門売上高を記入してください。
※計算に用いる売上高はすべて税抜で記入してください。

選択した年の 5月の売上高 ① <input type="text"/> 円	売上高を記入してください。 (確認書類の提出が必要)	÷ 31 日 =	選択した年の 5月の1日あたりの売上高 ② <input type="text"/> 円	1円未満切り上げ
② <input type="text"/> 円	× 0.4 =	千円未満切り上げ	選択した年の5月の1日 あたりの売上高の4割 ③ <input type="text"/> 円	1円未満切り上げ
1日あたりの協力金 支給申請額 ④ <input type="text"/> 円 上限10万円	×	協力日数 ^① <input type="text"/> 日 =	支給基礎額 ア'	⑤ <input type="text"/> 円

5月14日(金)及び15日(土) ※以下は岡山市・倉敷市内にある施設のみ記入
(第1期協力金(5/3~5/16)を申請している施設については、記入不要)

申請する施設の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの5月の売上高(税抜)の合計は258万3,323円(1日あたり8万3,333円)を超えますか?



はい

いいえ

1日あたりの協力金支給額は25,000円です

25,000円 ×	協力日数 ^②	日 =	支給基礎額 イ	円
-----------	-------------------	-----	---------	---

選択した年の 5月の売上高 ① <input type="text"/> 円	売上高を記入してください。 (確認書類の提出が必要)	÷ 31 日 =	選択した年の 5月の1日あたりの売上高 ② <input type="text"/> 円	1円未満切り上げ
② <input type="text"/> 円	× 0.3 =	千円未満切り上げ	選択した年の5月の1日 あたりの売上高の3割 ③' <input type="text"/> 円	1円未満切り上げ
1日あたりの協力金 支給申請額 ④' <input type="text"/> 円 上限7万5,000円	×	協力日数 ^② <input type="text"/> 日 =	支給基礎額 イ'	⑤' <input type="text"/> 円

支給申請額 ※支給申請額を支給申請書(様式第1号)の「4 施設の内訳」に転記してください。

支給基礎額(ア又はア') <input type="text"/> 円	+	支給基礎額(イ又はイ') <input type="text"/> 円	=	支給申請額 <input type="text"/> 円
--	---	--	---	---------------------------------

令和元年又は令和2年の年間売上高を基準に計算

施設No.		施設名称(店舗名等)	
-------	--	------------	--

5月16日(日)から31日(月)まで

申請する施設の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの年間売上高(税抜)の合計は3,650万円(令和元年)又は3,660万円(令和2年)を超えますか？



はい

いいえ

1日あたりの協力金支給額は40,000円です

40,000円 ×	協力日数①	日 =	支給基礎額 ア	円
-----------	-------	-----	---------	---

※様式第3号の協力日数を転記してください。

第1期協力金を申請している施設は【15日】です。以下同じ。

支給額の計算が必要です。①に施設ごとの飲食部門売上高を記入してください。

※計算に用いる売上高はすべて税抜で記入してください。

※計算に用いた売上高はどの年のものですか？どちらかに○を記入してください。

令和元年	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

令和2年	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

選択した年の年間売上高	円
①	

$$\begin{matrix} \text{(令和2年)} \\ 366 \text{ 日} \\ \div \\ \text{(令和元年)} \\ 365 \text{ 日} \end{matrix} =$$

選択した年の1日あたり売上高	円
②	

1円未満切り上げ

売上高を記入してください。
(確認書類の提出が必要)

選択した年の1日あたりの売上高	円
②	

$$\times 0.4 =$$

千円未満切り上げ

選択した年の1日あたりの売上高の4割	円
③	

1円未満切り上げ

1日あたりの協力金支給申請額	円
④	
上限10万円	

$$\times \begin{matrix} \text{協力日数} \text{ ①} \\ \text{日} \end{matrix} =$$

支給基礎額 ア'	円
⑤	

※以下は岡山市・倉敷市内にある施設のみ記入
5月14日(金)及び15日(土) (第1期協力金(5/3~5/16)を申請している施設については、記入不要)

申請する施設の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの年間売上高(税抜)の合計は3,041万6,545円(令和元年)又は3,049万9,878円(令和2年)を超えますか？



はい

いいえ

1日あたりの協力金支給額は25,000円です

25,000円 ×	協力日数②	日 =	支給基礎額 イ	円
-----------	-------	-----	---------	---

選択した年の年間売上高	円
①	

$$\begin{matrix} \text{(令和2年)} \\ 366 \text{ 日} \\ \div \\ \text{(令和元年)} \\ 365 \text{ 日} \end{matrix} =$$

選択した年の1日あたり売上高	円
②	

1円未満切り上げ

選択した年の1日あたりの売上高	円
②	

$$\times 0.3 =$$

千円未満切り上げ

選択した年の1日あたりの売上高の3割	円
③'	

1円未満切り上げ

1日あたりの協力金支給申請額	円
④'	
上限7万5,000円	

$$\times \begin{matrix} \text{協力日数} \text{ ②} \\ \text{日} \end{matrix} =$$

支給基礎額 イ'	円
⑤'	

支給申請額		※支給申請額を支給申請書(様式第1号)の「4 施設の内訳」に転記してください。					
支給基礎額(ア又はア')	円	+	支給基礎額(イ又はイ')	円	=	支給申請額	円

施設ごとの協力金支給申請額計算シート

別紙3

【施設開業後1年未満の場合】開業日から要請日前日までの売上高で計算

施設No.		施設名称(店舗名等)	
-------	--	------------	--

支給額の計算が必要です。①に施設ごとの飲食部門売上高を記入してください。
 ※計算に用いる売上高はすべて税抜で記入してください。

5月16日(日)から31日(月)まで

申請施設の開業日を入力してください。		入力例「2021/4/1」
要請日前日	2021/5/13	

売上高を記入してください。(確認書類の提出が必要)

開業日から令和3年5月13日までの売上高 ① <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	÷	日数を記入してください <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	開業日から令和3年5月13日までの1日あたりの売上高 ② <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	1円未満切り上げ	
↓					
開業日から令和3年5月13日までの1日あたりの売上高 ② <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	×	0.4	=	選択した年の1日あたり売上高の4割 ③ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	1円未満切り上げ
↓					
1日あたりの協力金支給申請額 ④ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	×	協力日数 ① <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	=	支給基礎額 ア ⑤ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	
下限4万円 上限10万円					

※様式第3号の協力日数を転記してください。以下同じ。
 第1期協力金を申請している施設は【15日】です。

※以下は岡山市・倉敷市内にある施設のみ記入
 (第1期協力金(5/3~5/16)を申請している施設については、記入不要)

5月14日(金)及び15日(土)

開業日から令和3年5月13日までの1日あたりの売上高 ② <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	×	0.3	=	選択した年の1日あたり売上高の3割 ③' <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	1円未満切り上げ
↓					
1日あたりの協力金支給申請額 ④' <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	×	協力日数 ② <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	=	支給基礎額 イ ⑤' <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	
下限2万5,000円 上限7万5,000円					

※支給申請額を支給申請書(様式第1号)の「4 施設の内訳」に転記してください。

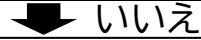
支給基礎額(ア) <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	+	支給基礎額(イ) <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	=	支給申請額 <input style="width: 80%;" type="text"/> 円
--	---	--	---	---

**【大企業用】令和元年又は令和2年いずれかの5月と比べて
令和3年の5月の売上高減少額を基準に計算**
(中小企業等も選択可能)

施設No.		施設名称(店舗名等)	
-------	--	------------	--

5月16日(日)から31日(月)まで

申請する施設の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの5月と比べて
令和3年の5月の売上高は減少していますか？



大企業の方は申請できません。
中小企業等の方は売上高方式
(別紙1～3)により計算してください。

支給額の計算が必要です。①及び②に施設ごとの飲食部門売上高を記入してください。

※計算に用いる売上高はすべて税抜で記入してください。

※令和3年5月の売上高との比較に用いた売上高はどの年のものですか？

どちらかに○を記入してください。

令和元年度		令和2年度	
-------	--	-------	--

選択した年の 5月の売上高		令和3年の 5月の売上高		売上高減少額	
①	円	②	円	=	③ 円

※売上高を入力してください。(確認書類の提出が必要)

売上高減少額		円	÷	31	×	0.4	=	④	円
								1日あたりの 売上高減少額の4割	
								千円未満切り上げ	

1日あたりの協力金 支給申請額		円	×	協力日数 ①	日	=	⑥	円
⑤		円					支給基礎額 ア	
上限20万円								

※様式第3号の協力日数を転記してください。以下同じ。
第1期協力金を申請している施設は【15日】です。

5月14日(金)及び15日(土)

※以下は岡山市・倉敷市内にある施設のみ記入

(第1期協力金(5/3～5/16)を申請している施設については、記入不要)

売上高減少額		円	÷	31	×	0.4	=	④	円
								1日あたりの 売上高減少額の4割	
選択した年の 5月の売上高		円	÷	31	×	0.3	=	⑦	円
								1日あたりの売上高の3割	

④と⑦のうちいずれか低い額(千円未満切り上げ)

1日あたりの協力金 支給申請額		円	×	協力日数 ②	日	=	⑧	円
⑤'		円					支給基礎額 イ	
上限20万円								

支給申請額

※支給申請額を支給申請書(様式第1号)の
「4 施設の内訳」に転記してください。

支給基礎額(ア)		円	+	支給基礎額(イ)		円	=	支給申請額		円
----------	--	---	---	----------	--	---	---	-------	--	---